

回覧				
----	--	--	--	--

M & A 契約の実務

の だ ま さ き

講師 西村あさひ法律事務所 弁護士 野田昌毅氏

日時 平成 19 年 9 月 4 日 (火) 14 時 00 分 ~ 17 時 00 分

多くの M & A 取引においては、まず取引を行なう可能性のある当事者同士で秘密保持契約を締結し、その後 LOI/MOU を締結し、デューディリジェンスを経て最終契約の締結に至るといのように、取引の様々な段階に応じて各種の契約を締結する必要があります。

これらの契約は、それぞれが全く別個の意義を有しているものであるため、規定すべき内容は異なるし、また、取引内容ごとに締結する最終契約の内容も異なるため、買主側あるいは売主側として留意すべきポイントも大きく異なる。

本セミナーでは、契約の種類、内容ごとに条項例をあげつつ、留意すべきポイントについて検討する。

1. M & A 手続及び関連する契約の概要

2. 秘密保持契約

3. LOI/MOU

- ・なぜ LOI/MOU を締結するのか
- ・企図する取引内容等の規定
- ・価格・比率に関する規定
- ・独占的交渉権
- ・Break up fee 条項
- ・fiduciary out 条項
- ・その他

4. 最終契約

- ・最終契約としてどのような契約を締結するか
- ・取引内容及び対価の交付方法等の規定
- ・価格調整条項
- ・表明保証及び補償
- ・前提条件
- ・誓約事項(当事者の義務)
- ・その他、TOB 契約、合併、会社分割等の取引形態に応じた契約規定のポイント

講師紹介 1999 年司法試験合格、2000 年東京大学法学部第 I 類卒業、2001 年東京大学法学政治学研究科専修コース修了、2002 年第一東京弁護士会入会、西村総合法律事務所(現 西村あさひ法律事務所)入所。M & A を主要な業務分野とし、これ以外にも税務紛争を含め、会社法務全般を取り扱っている。主な論文等としては、「企業買収のスピード制限と実務上の留意点」(共著、旬刊商事法務 1790 号、2007 年)、「M&A/組織再編取引におけるプランニング実務—新会社法と先端的実務対応(第 1 回)」(共著、月刊資本市場 No. 255、2006 年)、「株式交換・株式移転税制の抜本改正と M&A 実務への影響」(共著、旬刊商事法務 1778 号、2006 年) 他がある。

当社は、第二東京弁護士会継続研修団体として認定を受けております。
このセミナーを受講すると、外部研修として 3 単位が認められます。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 金融財務研究会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 4F

TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

E-mail kenkyu@mb.infoweb.ne.jp